

進化ってなんだ？

福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

サイエンスカフェ



講師は新館長！
矢原徹一 館長

2020.12.12 (土)

15:00~16:30

会場：4F交流室1 定員：30名 参加無料

小学生以上 対象(推奨) HPより 事前申込制 (先着順)



進化ってなんだろう？

アニメの中で進化する生きものが登場することがあります。生物の世界には、進化するあのキャラクターにそっくりなウミウシの一種、海の砂底で暮らす動物がいます。この動物も進化の結果です。生物の進化とは、いったいどんなしくみで起きるのでしょうか？

こんな人におすすめ！

- ・生きものの進化の過程を知りたい
- ・進化ってどんなしくみなのか知りたい
- ・生きものに進化は必要なのか学びたい

- ・進化しない生きものがいるのか知りたい
- ・生きものの不思議について、専門家に直接質問したい
- ・森や海の中の生きものが好き
- ・福岡市科学館 新館長の矢原館長がどんな人が気になる
- ・矢原館長とお話ししてみたい！

講師は新館長！

2020年10月に就任
福岡市科学館 館長

やはら てつ かず
矢原 徹一

1954年福岡県生まれ。京都大学理学部卒。東京大学助手～助教授を経て1994年より九州大学教授、2020年3月に退職。同年10月より福岡市科学館館長。著書に『花の性』『決断科学のすすめ—持続可能な未来に向けて、どうすれば社会を変えられるか』『保全生態学入門—遺伝子から景観まで』（共著）。専門は生態学、進化生物学、持続可能性科学。アジア太平洋地域生物多様性観測ネットワーク議長として、国際的な生物多様性観測計画を推進。



写真：2020年11月
ジュニア科学者養成講座
—ダーウィンコース—にて。
参加者が撮影

小学1年生のころ
の矢原館長



植物や生きものを研究しているよ

幼い頃は学校から帰るとすぐ福岡の里山や川へ。図鑑を片手に植物や生きものを見つけては標本をつくるなどして育った矢原館長。小学生の頃は昆虫の研究者、中学生の頃は植物学者にあこがれて育ち、今は研究者としてさまざまな植物や生きものについて研究しているよ。日本だけでなく、世界中の植物や生きものについて調べたり、他の国の人と一緒に地球を守る方法を考える活動もしているよ。サイエンスカフェでは、気になることをどんどん質問してみよう！

写真：自作の昆虫標本をもって。アルバムの欄外には母の字で「幼稚園から昆虫図鑑とニラメッコ。天皇陛下の昆虫展が玉屋で開かれ連れて行くと、半日その場を離れなかった。」とある。

詳細はこちら



サイエンスカフェ「進化ってなんだろう？」

日時：2020年12月12日(土) 15:00～16:30

会場：4階交流室1 対象：小学生以上（推奨）

定員：30名

料金：無料

申込方法：HPより事前申込制（先着順）

<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/activity/2020/11/1212-1.html>

〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1

TEL：092-731-2525 [9:30～18:00]

アクセス：福岡市地下鉄七隈線六本松駅（科学館前）3番出口より徒歩すぐ
西鉄バス六本松バス停より徒歩すぐ

※専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

